

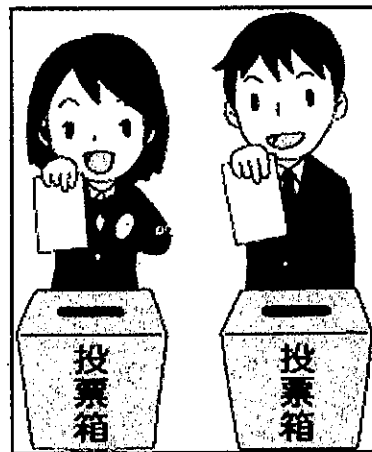
夢の宅配便

1 年学年主任
水野 高代治

明日は生徒会役員選挙！

明日は、生徒会役員選挙です。今回の選挙は、会長は2年生の島崎さんだけで立候補が一人だったので会長が選挙をせずに決定しました。副会長は、定数2名のところ6人が立候補して激戦となりました。6人の候補者の中で、1年生が3人含まれています。立候補した1組の入江さん、2組の駒さん、3組の朝倉さんの3人は、積極的でとても素晴らしいと思います。城山中学校の生徒会選挙は、実際の国会議員の国政選挙と同じ手続きで、実際の選挙で使われる投票箱、記載台などを使って実施します。18歳になるとすべての人に選挙権が保障されます。中学校を卒業して、3年後に皆さんは、国会議員、市長、県知事、県議会議員、市議会議員などの選挙に直接参加します。ですから、実際の選挙と同じやり方で生徒会選挙を運営して18歳からの選挙に備える意味もあるのです。

10月1日(金)の朝に選挙管理委員会から投票所での投票券が配付されます。この券を持って、投票所(ウルトラ教室)で受付をしてください。投票券と引き換えに投票用紙が手渡されます。記載台で自分が支持する候補者の名前を記入して、投票箱に入れてください。10月1日(金)の6校時に投票できない人は、期日前投票を行い、投票しなかったということがないようにしてください。実際の大人の選挙では、投票をしない人が多く問題となっています。昨年の小田原市長選挙の投票率は、何%だったか知っていますか? 46.79%でした。小田原市民有権者の半分以上の人が選挙に参加していないということです。年代別に見てみると、20代の方は27%の人しか投票しませんでした。なんと73%の方が投票所に行かなかったということになります。昨年の選挙は、守屋さんと加藤さんがコロナ禍でどのような市政をするかを問う選挙でもありました。市民生活をどのようにしていくかを決める選挙に半数以上の方が参加しないということは、危機的な状況だと思います。今回の生徒会選挙で、生徒1,000人に対し46人の生徒しか投票しないということです。このような状況がもし、明日の生徒会選挙であったとしたなら、自分たちの代表をみんなで決めたことにならないと思います。小田原市長選では、守屋さんが3万7245票、加藤さんが3万6701票でした。二人の得票差は544票でした。有権者数15万9323人のうち、投票しなかった人の数は8万5377人です。一人ひとりの一票がとても大切なことが理解できると思います。



明日の選挙、自分が6人の候補者の誰に入れるか、しっかり考えて投票してください。あなたの一票が政治を変えていくことを実感してください。全校生徒約300人一人ひとりの生徒の一票で6人の候補者から二人を選ぶのです。あなたの一票が大きく影響することがわかるでしょう。初めての選挙、しっかり考えて投票してください。選挙は、投票する人がどのような政治にするのかを決めることだから。

明日の授業変更と連絡

- 10月1日（金）から授業の時間がほぼいつも通りとなります。
- 朝の会は、8:20からとなります。
- 部活動も再開されます。部活の再活動は部活によって事情が異なるので。顧問に確認
- 10月1日の朝練は、台風の接近も考えられるので、全体で活動停止となります。
- ジャージ登校については、10月8日（金）まで可能とします。

「授業変更」 1組 3時間目 美術が英語